

音楽で祝う60周年

航空自衛隊西部航空音楽隊ふれあいコンサートinひの

昭和34年に誕生した日野町は今年で60周年。各地でさまざまなイベントが催され、大きな盛り上がりを見せています。11月15日には、町制施行60周年を記念し、航空自衛隊西部航空音楽隊による「航空自衛隊ふれあいコンサート」が、町文化センターで開かれました。

同音楽隊は、西部航空方面隊司令官の直轄部隊として昭和51年に編成され、航空自衛隊春日基地（福岡県春日市）に本拠を置きながら、九州・中国・四国地方を中心に演奏を行っています。

コンサートでは、音楽隊の皆さんが、「威風堂々第1番」「紅葉」「フライミートウーザムーン」などクラシックやジャズの名曲を演奏。アンコールでは、町民歌「きらりこの町」や航空自衛隊行進曲「空の精鋭」も披露され、時に力強く、時には優しく、隊員が奏でるハーモニーに来場者は酔いしれていました。

この町」や航空自衛隊行進曲「空の精鋭」も披露され、時に力強く、時には優しく、隊員が奏でるハーモニーに来場者は酔いしれていました。



▲息の合った演奏で会場を魅了▶見どころの一つに若手隊員による楽器のソロパートも▼日野中学校吹奏楽部の高橋凛さんが花束を手渡し



眼下に広がる紅葉と絶景に魅せられて

金持開運ウォーキング



▲色づき始めた紅葉、目の前に広がる絶景に思わず足を止め、見入る参加者の姿も◀とれたて野菜やジビエなど地元食材が並んだ滝山不動市

町の観光スポット・滝山神社（中菅）から金運・開運で人気を集める金持神社（金持）までを歩く、第12回金持開運ウォーキングが、11月9日に開かれました。

当日は、町内をはじめ、県内外から約250人が参加。色づき始めた紅葉と絶景を楽しみながら開運を求めて歩く姿が見られました。

同ウォーキングは、滝山公園から金持神社までを歩く14・4kmのタフコース、滝山公園から紅葉を楽しみながら歩く5・9kmの絶景コース、中間地点の給水所から金持神社までを歩く8・5kmのゆるゆうコースの3つのコースに分かれています。

参加者は、それぞれの体力に合ったコースを選び、家族や仲間たちとウォーキングを楽しんでいる様子でした。

また、滝山公園では、景品が当たる「開運抽選会」が行われたほか、地域の人々が作ったおこわ弁当やじゃぶ汁も振る舞われ、疲れた参加者の体を温めていました。そのほか、中菅地区の皆さんによる「天郷坂に集まる会」が滝山不動市を開催。地元でとれた新鮮な野菜やお米、鯉こくなども販売され、多くの人でにぎわっていました。





高校生と考えるeスポーツ×まちづくり

JK課メンバーがeスポーツ大会を開催



ゲームの実況中継も行われ、白熱する大会

11月17日、金持テラスひので、eスポーツを楽しむイベントが開かれました。

eスポーツとは、電子ゲームや格闘ゲームなどがスポーツ競技になったもの。今、全世界で注目され楽しまれていきます。

これに注目したのが、日野町役場地元改革（JK）課の白川海斗さん（江府町）たち。eスポーツをまちづくりのきっかけにしようと、当日は町の魅力を紹介しながら、県内外から詰めかけた約60人の参加者と交流を深めていました。

ついに復活。地域の炭作り

菅福炭作りプロジェクト



13年ぶりに火が灯される。中には約3トンの竹が

11月23日、福長地内で、菅福地区の有志や地域おこし協力隊らが集まり、窯に火を入れ、竹炭作りをスタートさせました。

これは、森林や景観保全の妨げにもなり得る竹を地域資源として有効活用しようと、13年前に途絶えた炭作りの復活を掲げ始まったプロジェクトの一環。8月に窯の保全状態を確認し、この日のために薪割りや竹の伐採を進めてきました。

この日投入された竹は約1週間かけ炭にされ、今後、金持テラスひのでなどで販売されるということです。

山と海の交流再び。冬の幸、日野に集まる

海鮮・山鮮 冬のまげなもん祭



新鮮な魚やズワイガニが並ぶ

12月1日、金持テラスひので、「うみせん やません海鮮・山鮮 冬のまげなもん祭」（町主催）が開かれました。

夏に引き続き、「海藻米」を縁につなごうと日野町と境港市の関係をさらに深めようと企画された同イベント。旬を迎えたズワイガニをはじめ境港直送の鮮魚、コシヒカリやシイタケ、エゴマ油などの特産品、とれたて野菜などが販売され、町内外から800人を超える人が詰めかけました。会場では、カニ汁も無料で振る舞われ、来場者は香り豊かな日本の味覚を堪能しました。

トップアスリートから学ぶ上達のコツ

ソフトテニス講習会 in 日野町



現役選手の練習方法を食い入るように見つめる

国内外で活躍するソフトテニスのトップアスリートを招き、指導を行ってもらい、上達のきっかけをつかんでもらおうと、11月23日、日野町立日野中学校で、「2019ソフトテニス講習会 in 日野町」（ヨネックス株式会社協賛）が開かれました。

講師は、ヨネックス女子ソフトテニスチーム監督の松口友也さん、現役選手の今田瑞基さん、尾上胡桃さんの3人。参加した日野郡の小中学校、高校の生徒ら22人は、トップレベルの技を習得しようと真剣な表情で練習していました。